



伊丹市立幼児教育センター通信

## ときめき ひらめき

Vol 5 (令和3年10月)  
発行:伊丹市立幼児教育センター  
住所:伊丹市千借1-1  
電話:072-780-2488  
アドレス:youji-ed@city.itami.lg.jp

### ★健康な心と体(幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿より)

秋晴れの気候の中、先日、ある園を定期訪問しました。3～5歳児の子どもが平均台や鉄棒、マット運動などをして、のびのびと体を動かして遊んでいました。その中の一つに畳のぼり(高さ1.5mほどの急勾配の板)があり、チャレンジをしたい子ども達が数名並んでいました。

すると一人の4歳児が、自分の番になり目の前に立ちふさがる板の壁を見て急に「やっぱりできない……」とつぶやいて動かなくなりました。しばらく様子を見てみると、後ろに並んでいた5歳児がその子の肩をポンッとたたいて「できるって！できる！」と声をかけました。その4歳児は意を決して、板を駆け登り、見事成功。一番高いところで、後ろを振り向き5歳児と視線を合わせると、笑みがこぼれていました。

園長は、「運動遊びが好きな子ども達で、積極的に取り組む姿をよく見かけます。無理に練習させるのではなく、日頃から自分で選択(自己決定)をする経験を意識した保育を行っています。意欲や自信をもっている子が多いせいか、子ども同士で励ます姿をよく見かける光景です。」と話されていました。また「体だけではなく心も育っているということを保護者に伝えていくことが、私たちの使命だと考えています。」とも話されていました。

お恥ずかしい話ですが「もうすぐ運動会があるから練習をさせないと……もっと見せ場を作らないと……去年よりも盛大に……」と必死に子ども達に練習をさせていた過去の自分の保育を振り返り、反省しました。子どもの意欲を大切に保育は日々の中にあって、誰のための運動会なのかを改めて考える機会となりました。

子ども達の自信に満ちた表情と秋の空が相まって、清々しい訪問でした。

### ★幼児教育アドバイザーコラム「特別訪問」

今年度から開始した「幼児教育アドバイザー特別訪問」の依頼が少しずつ増えてきました。(特別訪問とは、園内の研修会や研究会等の際にアドバイザーが訪問し、一緒に保育を考えたり、客観的な意見や助言を行ったりする訪問のことです。定期訪問とは別です。)

先日特別訪問の依頼があった園では、「保育環境」をどのように深めたらよいか、園内で先生方が具体的に協議されていました。園内で意見を出し合った後「保育環境が子どもの発達に合っているかどうか、今まで以上に子どもの姿をよく見るようになりました」「園の花壇に咲いていた花をさりげなく玄関に置くと、乳児が朝すぐに気づいて手を伸ばして興味をもちました」など、園内での反応がすぐに見られたそうです。

先生方の積極的な学ぶ姿勢や日々の保育を改善しようとする姿が子ども達に伝わったのだと感じました。

よく「幼児教育・保育の質の向上」と言いますが、身近にある小さな改善の積み重ねが、質の向上につながることを、私たちアドバイザーも学びました。



## ★科学する心の芽生え～1枚の写真より～



この写真は、保育室で子ども達が寝転んでくつろぎながら、雲の様子を見ている様子です。プロジェクターを天井に向け、子ども達はどのような雲なのか興味津々。「この雲知ってる、見たことある」「わたがしみたい」「入道雲っていうねん。お母さんが言った」等…、子ども達のつぶやく声が今にも聞こえてきそうです。夏の雲、秋の雲、台風の雲、雲のない空などを、こういった映像の中で感じ、心を揺さぶられることもあります。そして戸外へ出ると、子ども達はきっと空を見上げることでしょう。そこでまた心が揺さぶられるのです。この園では、夜空の星バージョンもプロジェクターで見られたそうです。月も面白そうですね。

くつろぎながら友だちと楽しい時間を過ごしていると、いつの間にか科学する心(興味・関心)が芽生えていた、なんて素敵だと思いませんか。幼児期にふさわしい取り組みの紹介でした。

## ★伊丹市幼児教育シンポジウム 2021 の開催

令和3年12月5日(土)に「伊丹市幼児教育シンポジウム 2021」が東りいたみホールで開催されます。神戸大学大学院教授北野幸子氏、玉川大学教授大豆生田啓友氏、そして伊丹市教育委員瀧川光治氏を招聘し、基調講演と公開討論会で幼児教育を語って頂きます。

詳しくは、伊丹市立幼児教育センターホームページをご覧ください。

○申し込み受付期間 11月1日～15日です。

○お間違えの無いようお気をつけください。

○小学校関係者の方もお待ちしております。

○チラシ裏面の申込用紙にご記入の上メールかFAXでお申し込みください



幼児教育シンポジウム QR コード  
(10月20日から公開)

伊丹市教育委員会  
伊丹市幼児教育シンポジウム  
2021  
豊かな心と愛情でつむがる幼児教育  
～愛情・自然・こころ～  
2021. 12. 5(日)13:00～

12:00 開場  
13:00 開会  
あいさつ 木下 誠 教育長  
伊丹市立幼児教育センター・中開場 幼児教育センター長

13:15 基調講演「子ども主体の幼児教育-保育」  
～子ども大人もワクワク・ドキドキが止まらない～  
講師 玉川大学教授 大豆生田 啓友 氏

14:45 質疑対話「子どもを物語る」  
～今と未来を生きる子どもたち～  
講師 神戸大学大学院教授 北野 幸子 氏

15:00 総合討論「乳幼児期を主としたこれからの教育」  
講師 光治 氏(伊丹市教育委員)・ファシリテーター  
大豆生田 啓友 氏  
北野 幸子 氏  
幼児教育関係者、小学校教育関係者

16:10 閉会

会場 : 東りいたみホール 大ホール  
参加費 : 無料  
参加申込 : 裏面の申込用紙にご記入の上、下記までお送りください  
FAX、メール可(期間 11月1日～15日) 定員 500名  
問合せ先 : 伊丹市立幼児教育センター  
TEL: (072) 780-2488  
FAX: (072) 780-2489  
Eメール: youil-ed@city.ito.kanagi.jp  
※新型コロナウイルス感染症の状況により変更する場合があります。

## ★おススメ保育専門書

「産まれてすぐ  
ピエロと呼ばれた息子」  
著:ピエロの母  
出版:KKベストセラーズ



息子の難病を多くの方に知ってもらいたいという思いで、ご両親がつづった愛情の一冊です。著者「ピエロの母さん」は、元保育士だそうです。

<子どもの姿ベース シリーズ 3冊!>  
★「新しい指導計画の考え方」  
★「0・1・2 歳児の指導計画」  
★「3・4・5 歳児の指導計画」



この指導計画は、子どもの姿をベースとした、柔軟な指導計画です。わかりやすく使いやすい。絶対おススメです。



編著:無藤隆 大豆生田啓友

出版:フレーベル館

☆ご紹介の専門書は貸本として幼児教育センターに置いています。是非お越しください。